

シルバーぎふ

書：足立正子会員(104歳)

第91号 令和6年7月10日発行

公益社団法人岐阜市シルバー人材センター
理事長 小川 欽市

〒500-8164 岐阜県岐阜市鶴田町3丁目7番地4

TEL 058-240-1245

FAX 058-240-0911

Eメール gifusc@sjc.ne.jp

URL <https://webc.sjc.ne.jp/gifusc/index>



令和6年度定時総会 令和6年5月31日 長良川国際会議場



特別表彰



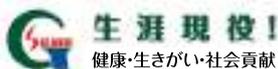
新役員あいさつ



会場の様子



20年表彰



第91号 もくじ

令和6年度定時総会	1	生涯現役活躍人	5
理事長あいさつ	2	笑顔の新入会員	5
役員就任あいさつ	2	就業現場訪問	6
事務局長あいさつ	2	「月刊シルバー人材センター」記者、来岐!	6
岐阜市副市長あいさつ	3	親睦会だより	7
岐阜市議会議長あいさつ	3	春の清掃奉仕活動	8
定時総会	4	事務局だより	8
会員経験発表会	4	定期部会紹介	8
安全就業推進大会	4	あとがき	8

理事長あいさつ



理事長
小川 欽市

会員の皆様をはじめ関係各位におかれましては、日頃より、当センターの活動にご支援ご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

今年も5月31日に定時総会を開催しましたところ、ご多忙中にもかかわらず岐阜市副市長様をはじめ多くの御来賓にご臨席を賜るとともに、多くの会員の皆様にご参加いただき、盛大に開催することができました。

また、昨年10月からのインボイス制度の導入に当たりましては、発注者様はもとより、会員の皆様のご理解ご協力により、円滑に対応することができましたことに、改めて感謝を申し上げます。

さて、皆様もご存じのとおり、世界情勢はますます混乱を深め、我が国におきましても、少子高齢化という構造的な問題を抱える中で、その影響は、いよいよ現実的なものとなってきました。

そのような状況のもと、国においては、改正高齢法により、定年制の廃止、70歳までの定年延長、継続雇用制度の延長など、雇用環境の整備を推進しており、私どもシルバー人材センターにおける人材確保が、一層困難な状況になりつつあります。

しかしながら、当センターにおきましては、役員をはじめ

め会員の皆様のご理解のもと「初年度会費無料キャンペーン」や「夫婦割制度」など、積極的な施策を展開することにより、令和5年度末の会員数は、2,092人と過去最高になりました。とりわけ、女性会員の増加は目覚ましく、これも女性委員会をはじめ女性会員の積極的な活動が、会員の増加につながったものと思われまます。

今年度も、センター活性化の源となる会員数の増加、就業機会の確保に努めるとともに、昨年度に引き続き、社会情勢に対応し効率化を図るための「デジタル化の推進」、センター及びセンター活動の周知などイメージアップを図るための「広報戦略の充実」に努めてまいります。

そして、何よりも大切な「安全就業」につきましては、昨年度、残念ながら事故件数が増加し、重大事故も発生しましたことなどを踏まえ、今年度の最重要事項として取り組んでまいります。

また、当センターの10年間の指針として令和2年度に策定しました「第2次中・長期基本計画」が、今年度5年目の中間年度となり、同基本計画の前期アクションプランが最終年度を迎えます。現在、中長期計画策定委員会において、進捗状況と社会情勢の変化等を考慮し、現状に即した後期アクションプランを策定しておりますので、今年度末には皆様にお示しさせていただきます。

最後になりますが、今年度もセンターの更なる上昇を目指し「発展」をキーワードに効果的かつ効率的な事業の実施に努めてまいります。当センターを取り巻く環境は、先ほども申し上げましたとおり大変厳しい状況にあります。

つきましては、会員の皆様をはじめ関係各位の一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

役員就任あいさつ



専務理事
田中 和弘

令和6年5月31日に開催されました令和6年度第2回理事会において、専務理事に選定されたことを受け、一言ご挨拶申し上げます。

わたくし、専務理事を2期4年務めさせていただき、今回3期目を拝命し、身が引き締まる思いであります。

1期目は、事務局の強化を、2期目は、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

3期目は、今までもあらゆる施策により、努力してまいりましたが、今一度、シルバー人材センターの1丁目1番地である、会員拡大と就業機会の更なる拡大に努めてまいります。

新たに理事に選任されました川瀬事務局長と力を合わせ、3期目も精一杯、岐阜市シルバー人材センターの発展のため、尽力してまいりますので、ご指導、ご鞭撻のほど、何とぞよろしくお願いいたします。

事務局長あいさつ



理事 事務局長
川瀬 由紀子

4月から事務局長としてお世話になっております。

シルバー人材センター定款によれば、定年退職者等の高齢者の希望に応じた就業の機会を確保し、多様な社会参加活動を援助して、生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とするとあります。

就業に取り組みながら、委員会活動、親睦会活動にも生き生きと活動され、センターの基本理念である「自主・自立 共働・共助」を実践される姿を、事務局の一員として過ごす日々の中で拝見し、その活発な活動に深く感謝する次第です。

センター活動がより一層、活発なものとなるよう、諸先輩方のご指導を受けながら、事務局運営に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

岐阜市副市長あいさつ



岐阜市副市長
谷山 拓也

本日は、公益社団法人岐阜市シルバー人材センター定時総会が、このように盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。

また、ご出席の皆様方におかれましては、日頃から市政発展のため、格別なご理解、ご協力を賜り、この場をお借りしまして、厚くお礼申し上げます。

さて、内閣府から発表された「令和5年版高齢社会白書」によりますと、現在収入のある仕事に就く60歳以上の方の約37%が、「働けるうちはいつまでも」働きたいと回答されています。

これに「70歳」、「75歳」、「80歳くらいまで」働きたいと、回答された方の割合を加えますと、実に全体の約87%の方が、高齢期においても高い就労意欲をお持ちでいらっしゃる事がうかがえます。

こうした世間の動向と連動するように、岐阜市シル

バー人材センターにおかれましては、令和5年度末時点での会員数が2,092人と前年比2.2%増加しており、高齢者の就業に大きな期待が寄せられております。

また、会員の皆様におかれましては、日常の困りごとの手助けをする「シニア皆援隊」や、農作業の手助けをする「ぎふ作農隊」、介護保険事業への広範な参画など、大事小事の隔てなく地域課題の解決に貢献する事業を数多く展開していただいております。岐阜市シルバー人材センターの活力ある地域社会づくりに対し、重ねてお礼申し上げます。

本市では、今後も高齢者の方に対する職業相談や、岐阜市シルバー人材センターへの運営支援など、高齢者の方が地域社会において活躍いただけるよう、取り組みを進めてまいりますので、皆様方におかれましては、引き続き、さらなる会員拡大を進めていただきながら、働く意欲のある高齢者の方々が活躍できるよう、就業の機会を確保するとともに、健康に関する講座などを通じて健康増進を図ることで生涯現役社会の実現を目指していただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本総会が実りある成果をおさめられますとともに、岐阜市シルバー人材センターの今後益々のご発展と、本日お集りの皆様方の更なるご活躍、ご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

岐阜市議会議長あいさつ



岐阜市議会議長
黒田 育宏

本日は、公益社団法人岐阜市シルバー人材センター定時総会にお招きいただき誠にありがとうございます。

岐阜市議会を代表しまして、一言お祝いの言葉を申し上げます。

さて、私が福祉部の職員として勤務していた頃の、岐阜市シルバー人材センターは、その目的を高齢者の生きがい対策としておりましたが、現在は、労働力確保の観点から、その所管が経済部になるなど、複数の分野で本市に多大な貢献をいただいているところです。

この40年余りにおける功績に深く敬意を表するとともに、厚く御礼を申し上げます。

さて、本市では、高齢化率が30%に迫る一方で、岐阜管内における有効求人倍率は、本年3月時点1.7倍と、全国平均の1.2倍を大きく超える水準にあり、人手不足が続いております。

このような中、高齢者の皆様に就業機会を提供する岐阜市シルバー人材センターに期待される役割は、ますます重要になっていくものと考えられます。

今後も、岐阜市シルバー人材センターの会員の皆様はその経験と能力を存分に発揮し、幅広い分野でご活躍されることを期待しております。

私ども市議会といたしましても、行政とともに、高齢者の皆様が就業を通じ、幅広く社会に参画していただけるよう岐阜市シルバー人材センターの活動を精一杯サポートして参ります。

最後になりましたが、岐阜市シルバー人材センターのますますのご発展と、ご出席の皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

定時総会

令和6年5月31日(金)長良川国際会議場において
定時総会が開催され、議案は全て承認されました。

出席者 1,337人
うち委任状 989人



会員経験発表会

日時：令和6年7月4日(木)

場所：ぎふメディアコスモス みんなのホール

3名の会員が貴重な体験談を発表しました。

- ・中央地区 國枝武彦 会員 「会員として活動してきたこと」
- ・西部地区 高崎一吉 会員 「シルバー人材センターの今日的意義」
- ・北部地区 永塚浩子 会員 「シルバー人材センターで仲間と共にハッピーライフ」



中央地区 國枝武彦 会員
「会員として活動してきたこと」



西部地区 高崎一吉 会員
「シルバー人材センターの今日的意義」



北部地区 永塚浩子 会員
「シルバー人材センターで仲間と共にハッピーライフ」

安全就業推進大会

日時：令和6年7月4日(木)

場所：ぎふメディアコスモス みんなのホール

講師：岐阜市立女子短期大学 健康栄養学科
長屋郁子 先生

演 題「食と健康について」



長屋先生による講話

生涯現役 活躍人



会員番号 7634
猿渡 哲夫 さん

●シルバーに入会した動機は

定年後のセカンドライフとして、シルバーに入会しました。まだ体も元気なので、何か活動をしたいと思っていましたし、仕事で得た収入で趣味のゴルフも楽しめて充実した日々が送れています。



●シルバーではどのような活動をされていますか

現在は、主に2つの仕事をしています。

ひとつ目は、IT班として中古車販売会社のネット販売の下準備をしています。販売する車の写真撮影とデータをパソコンに入力する仕事です。

ふたつ目は、シルバーマルシェ班としての野菜販売です。自家菜園で作った野菜を月曜日と木曜日の朝「ふれあいの館白山1階」で販売しています。野菜作りは、定年後から始めたので、先輩方の話を聞いて日々勉強しています。

●趣味はなんですか

趣味はゴルフです。ゴルフ部会と、プライベートな集まりで、月に2、3回程プレーしています。色々な方と触れ合えて初めて知る事もあり、充実した趣味のゴルフが楽しめています。

●取材を終えての印象

お話を伺って感じたことは、とても穏やかであり、かつエネルギッシュな方でした。シルバーに入られて、仕事に趣味に活躍されている姿に感銘を受けました。

(取材 水野 淳子)

笑顔の新入会員



会員番号 9850
鷺見 啓二 さん

●入会のきっかけは

定年後、造園会社に勤務していましたが、体力的に厳しくなってきたこともあり、シルバーへの入会を決めました。会社の仲間から事前にシルバーについての情報をもらっていたので、検討をスムーズに行うことができました。

●入会してみた

造園会社では、剪定を数年経験したもので、その技術を生かせる植木班での就業を決めました。就業は基本的に半日で終了するため、身体への負担が以前に比べ減ったので、働き易いと感じています。事前に聞いていたとおりだったので、違和感なく就業ができています。シルバーでの就業形態は、健康維持に大変良いと思っています。また、作業中は樹木と向き合い、剪定だけに

集中できるので、精神的にも良いと思っています。今後も、シルバーでの就業を継続していくつもりです。

●お話を伺って

鷺見さんは、奥様と共にイチゴ農家も営んでおられますので、まさに今流行の二刀流を実践されている訳で、大変素晴らしいと思いました。剪定に関しては、その技術を更に高めていきたいと話されており、仕事に対する熱心で前向きな姿勢が感じられました。今後も、健康に留意し、更に活躍されるよう願っています。

(取材 本田 敏郎)





就業現場訪問



情報誌「GiFUTO」集配現場

今回は、情報誌「GiFUTO」を配布員に届けるため、仕分けをしている現場を訪問しました。

訪問先は、北部地区長良方面(7校区分約26,100冊)担当の現場です。荷物がJA岩野田支店の駐車場広場に着きました(夏場は6時半頃・冬場は7時頃)。



①トラックの荷台から、「GiFUTO」を配達員全員が協力して手作業で下ろす。



②下ろしながら、手際よく校区ごとに必要部数を積み、誤りがないか数をチェック。



③各校区の配達員が、担当区域の部数を配布員へ届ける。

以上の流れで実施されている荷下ろし作業は、過去には誤りがあったりして苦勞されたことから現在では、みな協力して手際よく実施され、地区ごとの必要部数は、誰が見てもわかるように表示されていました。

また、雨天時などは、庇の下で分けることになり、狭い所で、雨にぬらさぬよう細心の注意を払っており、冬は寒いので、さらに大変とのことでした。

皆さんが、仕分け作業において、配布依頼された「GiFUTO」の取扱いに注意しながら、丁寧かつ迅速に、協力しながら作業していると感じることができました。(取材 山田 晃平)

「月刊シルバー人材センター」記者、来岐!

当センターの介護保険事業について取材を受けました

月刊シルバー人材センターは、全国各地のシルバー人材センターの活動、運営状況を紹介し、センター相互の情報交換、交流促進のほか、高齢者の暮らし、健康、趣味、投稿等を幅広く掲載している冊子です。

今回は、積極的に介護保険事業に取り組む当センターを取材対象とし、介護保険事業の取組、シニア皆援隊などについて、インタビュー形式による取材が行われました。

今回の取材の記事は、月刊シルバー人材センター「令和6年9月号」に掲載予定です。

記事は、当センターホームページに掲載いたしますので、皆様ぜひご覧ください。



親睦会だより

新年懇親会

日時：令和6年1月20日(土)正午から

場所：十八楼2階 扇の間

参加者：88人

柴橋正直市長から挨拶をいただき、皆様楽しく歓談されました。



親睦会総会

令和6年5月31日(金)長良川国際会議場において
親睦会総会が開催され、議案は全て承認されました。



親睦会料理教室

日時：令和6年6月26日(水)10時から

場所：長森コミュニティセンター

テーマ：「たんぱく質と発酵食品で暑い夏を乗り切ろう！」



1分間PRスピーチ

定時総会と親睦会総会間の休憩時間に、
緞帳の前で7つの部会と2つの同好会による、
1分間PRが行われました。



春の清掃奉仕活動

令和6年4月21日(日)に春の清掃奉仕活動の一環で、岐阜新聞社主催の「長良川を美しくしよう運動」に参加しました。

当日は、午前7時から、岐阜グランドホテル前の河原で会員109名が活動に参加し、河川の美化に取り組みました。

参加いただいた会員の皆様、ありがとうございました。



事務局だより

新規採用職員紹介

よろしくお願いします

介護支援専門員
山口ひとみ



定期部会紹介



月1回
開催

保存食等研究部会

原則、毎月第3水曜日の午前中に、ふれあいの館白山1階の「ぶらっと」と「調理室」で活動しています。柚子ジャム、干し柿、梅干しなど、季節に合わせた食材を使って、日本の伝統的な保存食を部会員全員で作っています。

皆さん、和気あいあいと楽しく元気に活動しています!



センターLINE
QRコード

※アプリLINEの登録は、スマートフォンが必要です。

岐阜市シルバー人材センターのQRコードを作成しました。これまでの紙のシルバーニュースや就業情報に加え、今後データでも、就業情報、シルバーニュース、お得な情報などの発信を予定しています。センターからの配信専用になります。

スマホのカメラで読み取って下さい



令和6年度定時総会が、5月31日(金)長良川国際会議場メインホールにて開催され、議事は、全会一致で議決されました。

令和2年度に策定された「第2次中・長期基本計画」の進捗状況を踏まえ、今後の具体的な解決策など、より良いシルバー人材センターとなるように、現在、中長期基本計画策定委員会で話し合われています。センターがますます発展することを期待します。

事業部会一同、今後もより良い会報を届けられるように努力してまいります。会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



部会員 本田 敏郎	部会員 山田 晃平
事業部会長 青木 由美子	部会員 水野 淳子